

日曜日礼拝順序

憩いの場

2019年9月1日 午前11時 南部チャペル

“暗闇から光へ”

前奏		鈴木義兄
頌栄	539	
開会の祈り		Scroggins 由紀牧師
主の祈り		一同
讃美	賛美歌23番	“くる朝ごとに あさ日とともに”
祈りの時		Scroggins 由紀牧師
聖書拝読		一同
		ルカによる福音書4章16-30節
讃美	賛美歌515番	“十字架の血に きよめぬれば”
説教	“主のめぐみの年”	Scroggins 由紀牧師
讃美	賛美歌239番	“さまよう人々 たちかえりて”
献金		加納幸子姉
賛美歌	205 (1-2節)	
聖餐式		Scroggins 由紀牧師
賛美歌	205 (3-4節)	
報告		
頌栄	541	
祝祷		Scroggins 由紀牧師
後奏		鈴木義兄

(礼拝終了:奉仕開始)

交わりの時 礼拝後 南部チャペル

光の会 午前9時30分

“彼らをそのままにしておけ。彼らは盲人を手引きする盲人である。もし盲人が盲人を手引きするなら、ふたりとも穴に落ち込むであろう。” (マタイによる福音書15章14節)

英語には、聖書から引用した多くの表現がありますが、“The blind leading the blind”という言い方もそのひとつです。英語のほうの使われ方は、物があまりよく知らない人が、同じように分かっている人を助ける、という状況を、今の言葉で言う上から目線で眺めている、といった感じで、あまり気持ちのいい言い方ではありません。The blind といわれた人は実際にそうではなく、能力や社会的な力に欠けているにもかかわらず、他人を助けようとしている様子をそのような辛辣な比喻で言われているのですから。実は、私もこの言い方を聞いたとき、聖書からきているとは知りませんでした。

しかし聖書の中で、主イエスが盲人を手引きする盲人、といっているのは、パリサイ人たちのことです。なぜ盲人なのか、それは彼らの霊的な目が開かれていなかったためです。マタイ書15章の最初のほうで、彼らは、弟子たちが食事の前に手を洗っていないことを追及しています。パリサイ人たちは弟子たちを観察して、何か落ち度がないかを粗さがししていたのだと思います。食事の前の手洗いは、昔からの言い伝えでした。それに対して、私たちが人間的な慣習により頼み、霊的な目が開かれていないとき、盲人がほかの盲人を手引きするように、二人とも穴に落ち込む、と主イエスはいわれました。

私たちは生活の中で、パリサイ人のように、かたくなに人間的な慣習にこだわり、神の言葉に躓いていないでしょうか。主イエスが蘇られた後、パリサイ人であり、信徒を迫害していたパウロにも光が差し、彼の目が見えるようになったのは、象徴的です。私たちが暗闇から光へ導かれ、真に神を礼拝する心が与えられますように。(Scroggins 由紀)

記事: 消息

—陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、三縄都美子姉、下竹寛子姉、Chieko Dano 姉など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。また新しく発足されました光の会に神の祝福がありますようにお祈りください。

お知らせ

—毎週日曜日、午前9時30分より、南部チャペルにて、“光の会”と題して朝のさわやかな光の中で、対話と祈りをもって気軽に集う会を設けております。キリスト教に興味がある方、教会をしばらく離れている方、祈りを必要とされている方、どうぞご参加ください。

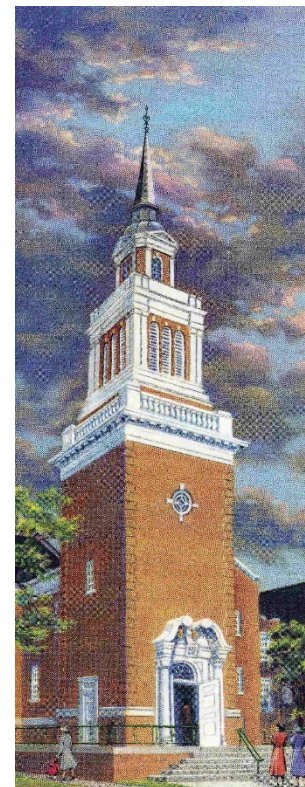
—本日から、スペイン語部に中間牧師である Rev. Juan Angel Guiterrez が来られます。どうぞ歓迎してお迎えください。

—9月7日は、朝8時から午後2時30分まで、教会でクラフトセールが行われ、教会の前では、カレン語部とスペイン語部の方々のスナックが売られます。どうぞご参加ください。

今週の讃美：平和初めて知った

<https://praise-list.blogspot.com/2016/05/my-peace.html>

発行：2019年8月28日 ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話：773-728-4200



週報

第3735号
2019年9月1日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640

Phone: 773-728-4200

Web: www.northshorebaptist.org